年間授業計画 新様式例

高等学校 令和６年度（5学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教 科： 保健体育　　科 目： 保健　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 5 学年

使用教科書：（ 現代高等保健体育 大修館 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元（生涯を通じる健康） 【知識】 (ｱ) 生涯の各段階における健康 ㋐ 思春期と健康について理解できるようにする。 ㋑ 結婚生活と健康について理解できるようにする。 ㋒ 加齢と健康について理解できるようにする。 (ｲ) 労働と健康 ㋐ 労働災害と健康について理解できるようにする。 ㋑ 働く人の健康の保持増進について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなどと，解決方法を関連付けて考え，適切な方法を選択し，それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって健康に生きていくための適切な意思決定や行動選択と環境づくりについて、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 (ｱ) 生涯の各段階における健康 (ｲ) 労働と健康 ・教材 教科書・ICT機器・授業プリント	単元（生涯を通じる健康） 【知識】 (ｱ) 生涯の各段階における健康 ㋐ 思春期と健康について理解できる。 ㋑ 結婚生活と健康について理解できる。 ㋒ 加齢と健康について理解できる。 (ｲ) 労働と健康 ㋐ 労働災害と健康について理解できる。 ㋑ 働く人の健康の保持増進について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなどと，解決方法を関連付けて考え，適切な方法を選択し，それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって健康に生きていくための適切な意思決定や行動選択と環境づくりについて、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組める。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1

2学期	単元（健康を支える環境づくり） 【知識】 (ｱ) 環境と健康 ㋐環境の汚染と健康について理解できるようにする。 ㋑環境と健康に関わる対策について理解できるようにする。 ㋒環境衛生に関わる活動について理解できるようにする。 (ｲ) 食品と健康 ㋐食品の安全性について理解できるようにする。 ㋑食品衛生に関わる活動について理解できるようにする。 (ｳ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 ㋐我が国の保健・医療制度について理解できるようにする。 ㋑地域の保健・医療機関の活用について理解できるようにする。 ㋒医薬品の制度とその活用について理解できるようにする。 (ｴ) 様々な保健活動や社会的対策について理解できるようにする。 (ｵ) 健康に関する環境づくりと社会参加について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関わる事象や情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなどと，解決方法を関連付けて考え，適切な方法を選択し，それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進には、個人の力だけでなく、個人を取り巻く自然環境や社会の制度、活動が深くかかわっていることについて、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組めるようにする。	・指導事項 (ｱ) 環境と健康 (ｲ) 食品と健康 (ｳ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 (ｴ) 様々な保健活動や社会的対策 (ｵ) 健康に関する環境づくりと社会参加 ・教材 教科書・ICT機器・授業プリント	単元（健康を支える環境づくり） 【知識】 (ｱ) 環境と健康 ㋐環境の汚染と健康について理解できる。 ㋑環境と健康に関わる対策について理解できる。 ㋒環境衛生に関わる活動について理解できる。 (ｲ) 食品と健康 ㋐食品の安全性について理解できる。 ㋑食品衛生に関わる活動について理解できる。 (ｳ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 ㋐我が国の保健・医療制度について理解できる。 ㋑地域の保健・医療機関の活用について理解できる。 ㋒医薬品の制度とその活用について理解できる。 (ｴ) 様々な保健活動や社会的対策について理解できる。 (ｵ) 健康に関する環境づくりと社会参加について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 健康を支える環境づくりに関わる事象や情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなどと，解決方法を関連付けて考え，適切な方法を選択し，それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進には、個人の力だけでなく、個人を取り巻く自然環境や社会の制度、活動が深くかかわっていることについて、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組める。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1 合計 35